

日 時：令和2年2月12日（水）13時30分～15時25分

場 所：人間発達文化学類大会議室

※FD推進会議が、報告事項3. に併せ開催された。

【確認事項】

「教員会議第1913回の議事要録(案)」について、確認された。

◆教員会議◆

【審議事項】

1. 人事について

(1) 教員の昇任について（発議）（資一回収）《投票》

《英文学分野》

高田教員の教授昇任について、川田教員から資料に基づき説明があり、資格調査委員会設置の提案があり、承認された。

なお、投票結果については、教員会議終了時まで集計ができなかったため、結果はメールで各教員へ送り確認願うことで、承認された。

投票の結果、当該分野あるいは当該関係分野から川田、当該領域から飯嶋、当該領域以外の領域から鍵和田、小松(賢)各委員が選出され、当該学系に所属する学類長の委員選出は、高橋(優)委員を選出することとなった。

(2) 准教授の任用について（発議）（資）《投票》

《教職実践専攻（領域A、県交流人事）》

当該領域の森本教員から、選定の経緯と結果について資料に基づき説明があり、資格調査委員会設置の提案があり、承認された。

なお、投票結果については、教員会議終了時まで集計ができなかったため、結果はメールで各教員へ送り確認願うことで、承認された。

投票の結果、当該分野あるいは当該関係分野から森本、当該領域から松下、当該領域以外の領域から佐藤(佐)、高木各委員が選出され、当該学系に所属する学類長の委員選出は、阿内委員を選出することとなった。

(3) 特任教員の任用について（発議）（資）《投票》

《地域文化創造専攻（領域E、代数・幾何分野）》

学類長から、相原教員は本学を退職した新規者であるので、学類の申し合わせにより資格調査委員会を省略することが出来るため、調査委員会は省略することとし、本教員会議において審議・承認の手続きを行いたい旨説明があり、特任教授として採用することの提案があり、承認された。

《教職実践専攻（領域A、理科教育分野）》

平中資格調査委主査から、審査対象者のA氏について、研究業績及び教育能力の両面についての審査内容の報告があり、審査結果を総合的に判断して、適格者とする結論に至った旨の説明提案があり、承認された。次いで、資料に基づきA氏（鈴木昭夫氏）の経歴・研究業績の報告があり、投票に移ることの提案があり、承認された。

投票の結果、投票総数49票、賛成49票、反対0票、無効0票、白票0票で特任教授として採用することが、承認された。

(4) 附属幼稚園長の選出について

学類長から、選考の経過について説明があった後、附属幼稚園長候補者として千葉桂子教員の提案があり、承認された。

(5) 福島大学評議員、教大協評議員の選挙について（資）

学類長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

2. 学類長：

- (1) 「評議員選挙の被選挙人名簿の作成について」の一部改正について（資）
学類長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

3. 教務委：

- (1) 令和2年度非常勤講師計画の変更について（資）
杉浦委員から、標記について資料に基づき変更点の説明提案があり、承認された。
- (2) 人間発達文化学類専門科目の変更について（資）
原野委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1. 運営会議：第136回(1/28) 資料：「教職員専用総合案内を参照」

- (1) 国立大学法人福島大学と国立研究開発法人日本原子力研究開発機構のクロスアポイントメント制度に関する協定の締結について
- (2) 働き方改革への対応について
- (3) 平成30年度会計検査院の決算検査報告説明会について
- (4) その他
①令和元年12月の電気・ガス・水道の使用量等について

2. 教務委：

- (1) コース専門プログラムの修正について（資）
原野委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (2) 現代教養コース時間割及び担当者の決定について（資）
高木委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (3) 福島大学学則の一部改正について（資）
杉浦委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (4) 令和2年度授業日程の一部変更について
杉浦委員から、4月18日予定されていたスポーツ大会が25日に変更されることに伴い、授業日程を変更する予定である旨、報告があった。

3. 認証評価対応WG：

- (1) 令和2年度開講科目のシラバス点検について（資）
中田(文)委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (2) 令和元年度開講科目のシラバス点検結果について（資）
中田(文)委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (3) 新旧カリキュラム学生の平均GPA比較について（資）
中田(文)委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

4. 学生生活委：

- (1) 令和2年度メンタルヘルスオリエンテーションについて（資）
高橋(優)委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (2) 令和2年度学習クラス所属学生数について（資）
角間委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。
- (3) 令和元年度学位授与式の総代について
角間委員長から、標記についてローテーションに基づき人間発達専攻・子育て支援クラスに依頼するとの説明報告があり、了承された。

◆研究科委員会◆

【審議事項】

1. 入試委：《先議》

- (1) 令和2年度人間発達文化研究科地域文化創造専攻・学校臨床心理専攻入学試験（2次募集）の可否判定について（資一回収）
森本委員から、標記について「令和2年度人間発達文化研究科地域文化創造専攻・学校臨床心

理専攻入学試験（2次募集）合否判定の方法について」を読み上げた後、資料に基づき説明提案があり、承認された。

- (2) 令和2年度人間発達文化研究科教職実践専攻（3次募集）の合否判定について（資一回収）森本委員から、標記について「令和2年度人間発達文化研究科教職実践専攻（3次募集）合否判定の方法について」を読み上げた後、資料に基づき説明提案があり、承認された。

次いで学類長から、教職実践専攻は定員未充足ではあるが、検討の結果4次募集は実施しないこととした旨の補足があった。

2. 教務委員会：

- (1) 人間発達文化研究科規程の改正について（資）

原野委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

- (2) 修了研究題目の変更について（資）

原野委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1. 学生生活委：

- (1) 令和元年度学位記授与式の総代について

角間委員長から、標記についてローテーションに基づき教職実践専攻に依頼するとの説明報告があり、了承された。

(アナウンス)

- ① 人201演習室について（教務委）

標記演習室壁面にホワイトボードを貼り付けるので、活用願いたい旨のアナウンスがあった。

- ② 令和2年度前期研究支援員配置希望者の募集について（資）（男女共同参画推進専門委）

標記について、資料に基づきアナウンスがあった。

- ③ シラバス点検作業について（教務委）

標記について、資料を配付するので2月25日までに各自点検を行い、カリキュラムFD担当へ報告願いたい旨のアナウンスがあった。

- ④ 4年生の成績締切について（教務委）

標記について、2月14日までに登録願いたい旨のアナウンスがあった。

※次回の教員会議は令和2年3月5日（木）12：30～とした。